

# 小林重道

こばやし・しげみち

教育者、歌人

## 経 歴

生:明治4年(1871年)、福山・草戸生まれ

没:昭和40年(1965年)9月6日、享年95歳

明治22年(1889年)	19歳	尋常中学福山誠之館卒業
明治22年(1889年)ごろ～	19歳ごろ～	黒田清綱、井上通泰に師事して歌道に入る
—	—	小学校教師
—	—	門田高等女学校教師
明治38年(1905年)～昭和19年(1944年)	34～73歳	歌道雑誌「鶴園 <small>(たずその)</small> 」を創刊、以来473号を発刊
昭和28年(1953年)	82歳	学制頒布八十周年記念式典において教職勤続63年表彰を受ける
昭和32年(1957年)11月24日	86歳	明王院境内に「堤より 小林重道歌碑」を建立
昭和40年(1965年)11月6日	—	『言の葉乃花 小林重道歌集』を出版

## 生い立ちと学業、業績

明治4年(1871年)福山・草戸において小林浅七の長男に生まれる。名は重道、号は教翠。

## 誠之館所蔵品

管理No.	氏 名	名 称	制作／発行	日 付
03923	小林重道著	『言の葉乃花 小林重道歌集』	—	昭和40年

出典1:『言の葉乃花 小林重道歌集』、小林重道著、昭和40年11月6日

出典2:『福山の碑』、46頁、「堤より 小林重道の歌碑」、三上勝康著、福山市文化財協会刊、昭和50年11月10日

2012年2月29日追加●